

建築窓ガラス用フィルムの耐用年数について

当社取扱の建築窓ガラス用フィルム(マディコ, スーパーウェザー, シーラス)は, PET フィルムに特殊粘着剤をコーティングした窓ガラス用フィルムです。

PETフィルムもしくは粘着剤には紫外線によるフィルムおよび粘着剤の劣化を抑制する為に紫外線吸収剤が添加されており, そのため優れた耐候性を示します。しかしながら PET フィルムや粘着剤等は有機物質であるため太陽光の熱, 紫外線や気温, 湿度, 汚れなどによって徐々に劣化してしまい, このような原因に基づいた劣化現象は現在のところ避けることができません。劣化現象としては, PET フィルムの強度等, 物理的特性の低下や自然褪色, 粘着剤の変質による外観の変化などが挙げられます。

当社におきましては窓ガラス用フィルムの耐用年数は促進暴露試験や実際の施工実績等を参考にしながら, 以下のように設定しております。

	安全対策(飛散防止)フィルム	環境・省エネ対策フィルム		デザイン・プライバシーフィルム
		反射タイプ	吸収タイプ	
内貼り	約 10 年	約 8 年	約 5 年	約 8 年
外貼り	約 7 年	約 5 年	-	約 5 年

* 数値は推定した値であり, 性能を保証する数値ではありません。

* フィルムの品番等の詳細は当社までお問い合わせ下さい。

上記年数は標準的な環境にある垂直ガラスに施工された場合を想定した年数で, 以下のような一般的に窓用フィルムにとって過酷な環境では耐応年数の期間が短くなる場合があります。

- ・ 日射がよく当たり, 熱い空気が溜まりやすいトップライト部分(水平・傾斜ガラス)
- ・ スパンドレル部など空気の流れがなく, 密閉されている箇所
- ・ 大型の照明が近くにあたり, 照明がガラスに当たっていたりする箇所
- ・ 熱線反射ガラスや熱線吸収ガラスなどでガラスの温度が高温になりやすい箇所
- ・ 海のそばや湿度の高い箇所

また, フィルム表面に付いた汚れもフィルムが高温になり劣化の原因となりますので, 定期的に清掃を行なうようにして下さい。特に外貼りの場合は砂埃等の汚れが付着しやすいので注意してください。

以上